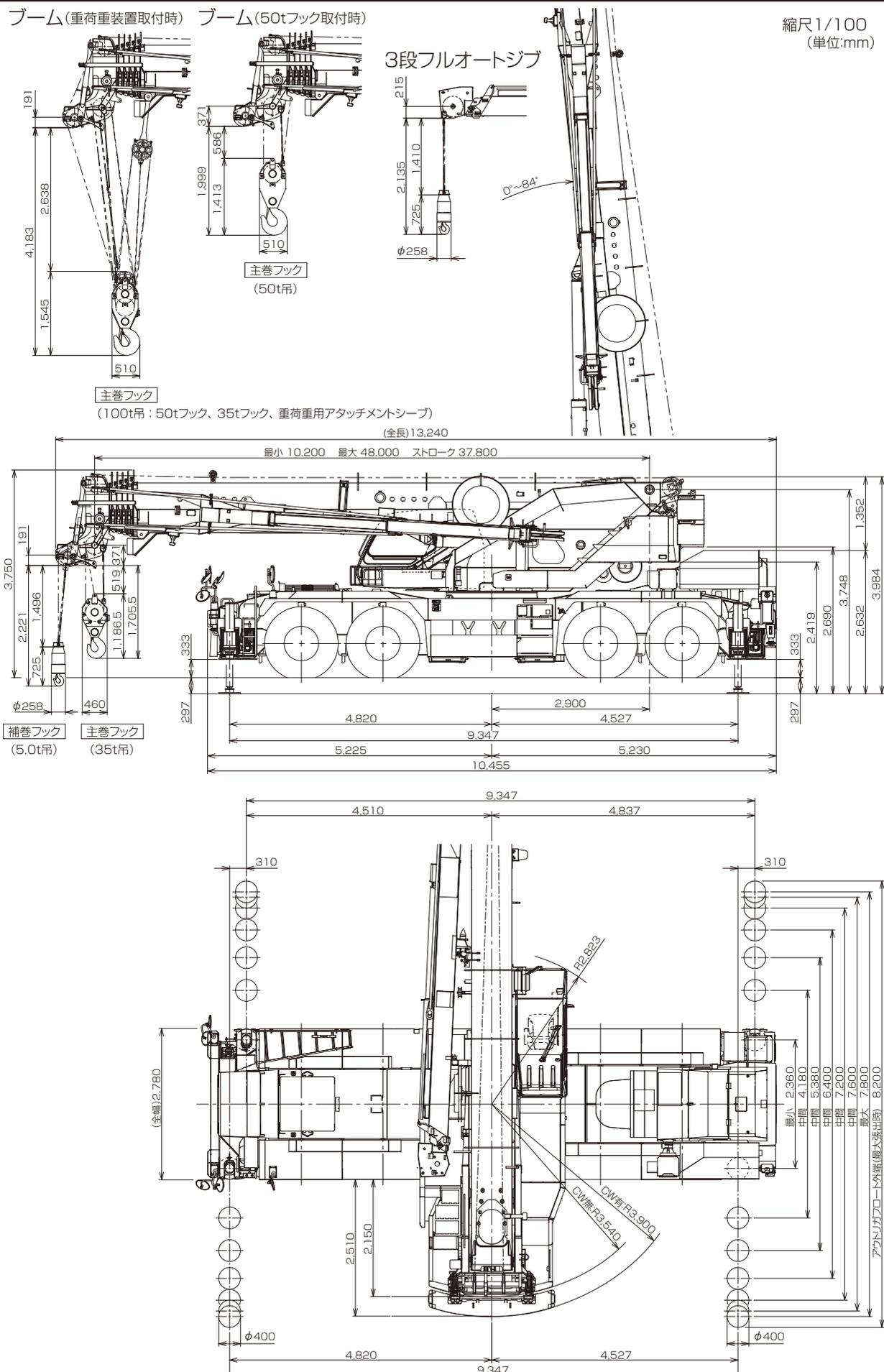


■主要寸法図



本図に記載の AML 外部表示灯、キャブサポートガード、作業時リヤカメラ、LED マーカーランプ、路肩灯、リモコンサーチライトはオプションです。

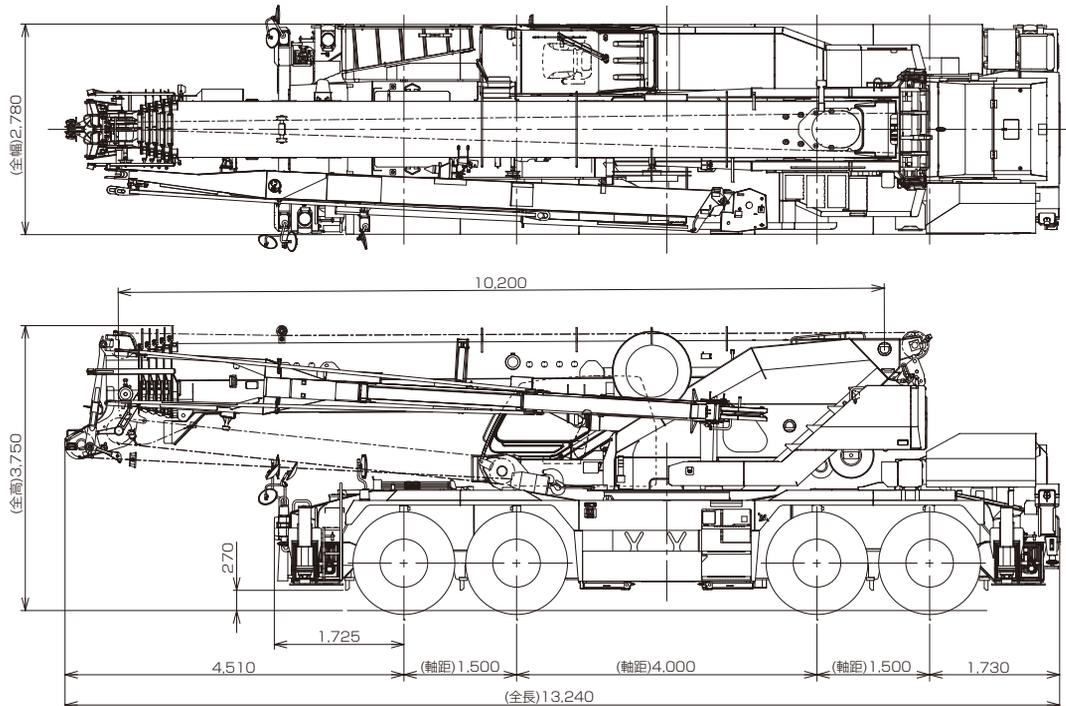
■外観図

● 41.295 t

(公道走行時の注意)

1. 公道走行状態で取り付け可能なフックは35tフックです。
2. 50tフック、重荷重用アタッチメントシーブ、カウンタウエイト装置は別送しなければなりません。

縮尺1/100  
(単位:mm)



本図に記載の AML外部表示灯、キャブサポートガード、ドラム監視カメラ、作業時リヤカメラ、LEDマーカールンプ、路肩灯、リモコンサーチライトはオプションです。

●本機は、新規開発車両証明制度による適合証明書「基本通行条件 重量: D」の交付を受けていますが、実際の通行条件は、経路ごとの道路管理者の算定結果によって付与されます。

■最小直角通路幅

●前4輪ステアリングで右折する場合

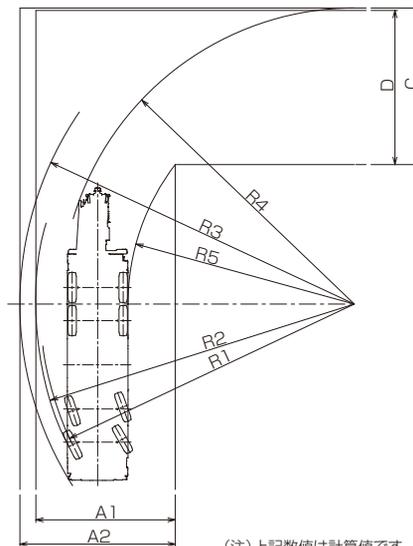
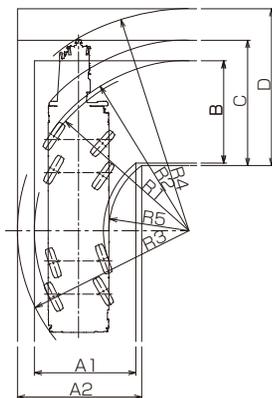
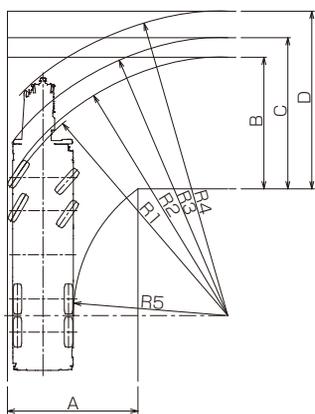
- R1=11.50m (最小回転半径)
- R2=11.70m (最外輪端回転半径)
- R3=12.58m (車体回転半径)
- R4=13.78m (ブーム先端回転半径)
- R5= 7.06m (車体内側回転半径)
- A= 5.97m (入口通路幅)
- B= 5.97m (車輪出口通路幅)
- C= 6.85m (車体出口通路幅)
- D= 8.05m (ブーム先端出口通路幅)

●8輪ステアリングで右折する場合

- R1= 7.50m (最小回転半径)
- R2= 7.70m (最外輪端回転半径)
- R3= 7.83m (車体回転半径)
- R4=10.05m (ブーム先端回転半径)
- R5= 3.66m (車体内側回転半径)
- A1= 4.64m (車輪入口通路幅)
- A2= 5.67m (車体入口通路幅)
- B= 4.64m (車輪出口通路幅)
- C= 5.67m (車体出口通路幅)
- D= 7.10m (ブーム先端出口通路幅)

●後4輪ステアリングで右折する場合

- R1=14.34m (最小回転半径)
- R2=14.54m (最外輪端回転半径)
- R3=15.26m (車体回転半径)
- R4=13.40m (ブーム先端回転半径)
- R5=10.33m (車体内側回転半径)
- A1= 6.36m (車輪入口通路幅)
- A2= 7.09m (車体入口通路幅)
- C= 7.09m (車体出口通路幅)
- D= 6.98m (ブーム先端出口通路幅)



(注)上記数値は計算値です。

型式呼称	仕様	スペック番号
GR-1000N	100t吊 6段ブーム 3段フルオートジブ H型アウトリガ	GR-1000N-1-00101

※お届けいたします製品は、改良などのため、この仕様書と相違する場合がありますのでご了承ください。

1905-01-03.5 ■■■■■